

受賞候補者調書

市町村名		職業部門		職種(1)		職種(2)	
〇〇市		VI 建設及び土木関係		1 建設作業員		① 大工	
別称		ふくしま たろう		職歴・公職・団体歴			
氏名		福島太郎		期間		職歴等	
生年月日		大正 昭和 年 月 日 (歳) 男・女 平成		S. 49. 4. 1~ S. 57. 3. 31 S. 57. 4. 1~ H. 2. 3. 31 H. 2. 4. 1~ 現在		〇〇建築に入社 同社退社 〇〇建設を設立 同社代表 有限会社に法人化 代表取締役就任	
最終学歴		福島県立〇〇工業高等学校 (大・昭・平 年 月 卒業・中退)		H. 12. 6. 1~ H. 15. 5. 31 H. 15. 6. 1~ H. 20. 5. 31 H. 20. 6. 1~ H. 24. 5. 31 H. 23. 6. 1~ H. 25. 5. 31		〇〇士会〇〇支部理事 〇〇士会〇〇支部支部 長 福島県〇〇士会副会長 全国〇〇会理事	
本籍		福島県福島市杉妻町〇番〇号		過去の推せん回等			
現住所		〒960-8670 福島県福島市〇〇町△△番△△号		平成26年度		平成28年度	
就業地		事業所名及び地位 有限会社〇〇建設 代表取締役		企業全体の従業員 〇〇人		計 2回	
所在地		〒960-1111 福島県福島市〇〇町字〇〇△△番△△号					
表彰歴		技能五輪全国大会 金賞 昭和〇年〇月 〇〇市長表彰(卓越技能) 昭和〇年〇月 県職業能力協会会長表彰(卓越技能) 全国〇〇技能協議会入賞 平成〇年〇月 平成〇年〇月		免許資格等		取得年月日	
技能に関する表彰を記載してください		免許資格等		技能検定〇級〇〇技能士 職業訓練指導員免許〇科 技能検定委員〇〇 特許 No. 〇〇〇 実用新案 No. 〇〇〇 〇〇資格 〇〇免許 技能の免許資格を記載		〇年〇月〇日 〇年〇月 技能検定~実 用新案までの 〇年〇月 5項目は様式 〇年〇月 に入れておく 〇年〇月〇日 〇年〇月〇日	
技能・功績の概要							
1 技能の概要 建設業に長年従事して培った知識・技能を有しており、特に下記の技能に優れている。 ① 独自の〇〇〇が優れている 従来の工法を独自に改良した〇〇〇により、従来より作業時間20%短縮することができ、 今までは、〇〇の部分に時間を要していたが、この〇〇〇によって作業に要する時間も大幅に削減 することができるようになった。 〇〇〇の具体的な説明を記載してください (注) どの部分が他より優れているのかわかりやすく記載し、それがわかる写真を添付する ② 日本伝統の工法においても優れた技能を有しており、特に、〇〇については県内随一の技能を 有している。 (優れている部分の説明と優れた部分がわかる写真があれば添付する							
1 技能の概要、2 功績貢献の概要、3 後進の技能者の指導・育成の概要、4 現在の就労状況の項目名は様式に入れておく。							

市町村名	職業部門	職種（１）	職種（２）
〇〇市	VI 建設及び土木関係	1 建設作業員	① 大工
<p>2 功績貢献の概要 卓越した技能によって貢献している内容を記載してください。</p> <p>① 建築業界への貢献 〇〇協会の役員として組合員の技能向上のために、講習会を開催し、自分の持っている技能を惜しみなく指導し、業界全体の技能向上に貢献している。 現在、この工法は標準化され、試作品の組立工法として広く活用されることとなった。</p> <p>② 地域への貢献 地元小学校などにおいて、家族工作教室の指導者として参加したりしてものづくりに対して興味を持っていただけるような取り組みに対して積極的に参加し地域へ貢献している。</p> <p>③ 平成〇年～平成〇年まで能検定委員として〇〇年にわたり尽力し、〇〇年からは首席検定委員として、技能検定の運営に貢献した。</p>			
<p>3 後進の技能者の指導・育成の概要</p> <p>① 職業訓練指導員の資格を取得し、若手技能者の育成に努める。 自社においての若手の育成はもとより、〇〇協会主催の研修会や認定職業訓練校での指導を通じて若手技能者の育成に力を発揮している。 また、技能検定制度の重要性を深く認識し、社員はもとより業界関係者にも技能向上の必要性を訴え、受検者を確保するとともに業界全体の技能向上に貢献している。</p> <p>② 技能五輪大会出場者の指導を通じ、これまでに〇〇人を全国大会に出場させた。大会では1位入賞〇名の成績を獲得させると共に〇〇年の国際大会でも1位入賞を果たさせる等、高い指導能力を発揮した。</p> <p>③ 中堅・若手技能者の育成を図る上でその核となる監督者層のスキルを向上させるべく積極的に職業訓練指導員を育成し、〇〇名を合格させた。</p>			
<p>4 現在の就労状況</p> <p>技能五輪選手を指導する後進の指導員や技能五輪選手の指導、現場管理に尽力している また、自ら大工として、日々従事している。 現在従事している業務内容とその内訳は次のとおりである。</p> <p>就業時間〇時間</p> <ol style="list-style-type: none"> 新規課題の検討及び仕様書類の作製（〇時間） 指導方法や訓練内容の検討及び改善（〇時間） 職場内の巡視と指導員や選手への指導・教育（〇時間） 			
担当者 所属課・係名 職名・氏名	〇〇課 〇〇係 〇〇〇 〇〇〇〇	住所 電話番号	〒〇〇〇〇-〇〇〇〇 () - 内線()